

報道関係者各位

2024年11月27日

オーティー情報システム株式会社

オープン株式会社

オーティー情報システムとオープンが共同開発 トヨタ系列販売店向け RPA ツール「+kRobot」の提供開始 ～基幹システムとの連携で定型業務を自動化、人材の価値向上を目指す～

オーティー情報システム株式会社（所在地：大阪府大阪市、代表取締役社長：勝間 敬浩、以下「オーティー情報システム」）はオープングループ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：高橋 知道）の子会社であるオープン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役執行役員社長：石井 岳之、以下「オープン」）と共同開発した RPA ツール「+kRobot（タスクロボット）」を、トヨタ系列販売店向けに提供開始したことをお知らせいたします。



■+kRobot 開発の背景

自動車業界は、DXの波に乗り、業務の効率化が急務となっています。特にトヨタ系列販売店では、日々の定型業務に多くの時間が割かれ、付加価値の高い営業活動にリソースを集中させることが困難な状況があります。

この課題解決のため、国産 RPA ソリューションのパイオニアであるオープン（旧：RPA テクノロジーズ）と、大阪トヨタ自動車株式会社の情報システム部門のオーティー情報システムは、トヨタ系列販売店独自の業務を、既存システムとの連携で安価かつスピーディに行う方法を共同で検討しました。

その結果、オープンの RPA ツール「BizRobo!」の技術を活用し、自動車業界の業務に特化した「+kRobot」が誕生しました。この製品は、現場のニーズを最大限に反映し、限られた時間の中で多くの価値を生み出すことを可能にします。

■+kRobot の特長

「+kRobot」には以下の特長があります。

1. 導入コストを抑え、必要な分だけ利用できるため、気軽に RPA を導入できます。
2. 初期費用を抑え、クラウド上で手軽に利用できます。
3. トヨタ系列販売店特有のシステムとの連携や、業界特有の業務フローに対応し、業務自動化を効率的に進めることができます。

■+kRobot 導入による現場業務の変化

➤ 導入前

毎日の同じ社内業務に時間を費やしていました。

月末、月初に対応が必要な業務が多くありました。

日々の定型業務を特定のスタッフが行っていました。

➤ 導入後

毎日の定型業務をロボットに任せることで、業務スタッフに余裕が生まれ、より創造的な仕事に集中できるようになります。

また、ワークライフバランスが改善され、従業員満足度向上にもつながります。

ロボットが定型業務を正確に遂行することで、属人化を防ぎ、業務の安定化に貢献します。

■今後の展望

「+kRobot」は、トヨタ系列販売店の業務効率化を加速し、新たな価値を生み出すための強力なツールです。今後もオープンとオーティエー情報システムは、お客様の声に耳を傾け、機能拡充を進めていくことで、より多くの販売店の働き方改革を支援してまいります。

【会社概要】

■オーティエー情報システム株式会社 (<https://i-ot.jp/>)

- ・所在地：大阪府大阪市福島区福島 5 丁目 17 番 2 号
- ・開設：昭和 63 年 9 月 20 日
- ・創業：昭和 63 年 10 月 3 日
- ・代表者：代表取締役社長 勝間 敬浩
- ・資本金：3,000 万円
- ・株主：大阪トヨタ自動車株式会社
- ・事業内容：コンピュータソフトの開発及び運用保守



■オープン株式会社 (<https://open.co.jp/>)

- ・本社所在地：東京都港区西新橋 3-3-1 KDX 西新橋ビル 3F
- ・設立：2013年7月
- ・代表者：代表取締役執行役員社長 石井 岳之
- ・資本金：3,000万円
- ・事業内容：スマートロボット（RPA、AI）を活用した情報処理サービス、コンサルタント事業
スマートロボット（RPA、AI）を活用したアウトソーシング事業
スマートロボット（RPA、AI）を活用したデジタルマーケティング、オンライン広告事業